

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	外来化学療法室看護師による ACP 支援 ー患者の語りを記録へつなぐプロセスー
所属科*	看護部 がんセンター
研究責任者*	ウォン 政代
研究実施期間	開始 西暦 2026年 7月 1日 ~ 終了 西暦 2026年 12月 25日 (予定)
対象疾患(予定症例数)	(症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2026年 4月 1日 ~ 至 西暦 2026年 10月 31日
研究概要*	近年、ACP (Advance Care Planning) の重要性が高まる中、外来化学療法室看護師は、治療を継続する患者との日常的な対話を通して、患者の価値観や人生観、希望などの語りを捉え、ACP 支援を実践している。その際、患者の語りの一部は ACP 関連記録として記録・共有されるが、看護師がどのような語りに着目し、どのような意味を見出して記録へつないでいるのかは明らかになっていない。本研究では、外来化学療法室看護師へのインタビューを通して、患者の語りを ACP 支援に必要な情報として記録へつなぐプロセスを明らかにし、ACP 支援の質向上に資する知見を得ることを目的とする。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	研究への参加は対象者の自由意志とし、研究参加に同意しない場合や同意後に撤回した場合でも不利益を受けることはありません。インタビューは書面による同意書取得後に実施し、録音データおよび逐語録は研究 ID を付与して匿名化し、個人が特定されないようにします。研究データは施錠可能な場所またはパスワードで保護された媒体に保管し、研究終了後 5 年間保管した後、適切に破棄します。研究成果は学会や学術論文等で公表しますが、個人が特定されることはありません。
研究の問い合わせ先*	大阪ろうさい病院 がんセンター ウォン 政代 072-252-3561 (代)

* 記入必須項目